

Title	言語文化研究科修士学位論文題目
Author(s)	
Citation	大阪大学言語文化学. 2004, 13, p. 195-197
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/77939
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

言語文化研究科修士学位論文題目

以下は、平成 15 年度の大阪大学大学院言語文化研究科博士前期課程修了者の氏名および修士論文の題目である。

石部 尚登

言語復権運動の中の「方言」復権運動の位置

－〈langue〉, 〈dialecte〉, 〈patois〉の再考を通して－

岩田 一成

日本語数量詞の位置と意味

上田 恭寿

日本語物語テキストの思考要素と発話要素

江本礼美奈

A Study of Mora-timing in Japanese

河島 幸子

多文化主義的共生についての考察

－スウェーデン国際結婚カップルの様子から－

後藤 一章

コロケーションを利用した英語シノニム研究

－teenager と youngster を例に－

佐々木 香

日本の英語教育における多様な英語の位置づけ

－教師の態度の視点から－

澤田あゆみ

ラフカディオ・ハーンにおける〈色〉－淡い青の詩学と、記憶の相関－

杉村 美奈

Superiority Effects: Attract Closest and The Interpretation of Multiple Wh-Questions

須田 風志

日本見直し論におけるオリエンタリズム的世界観について

－カレル・ヴァン・ウォルフレン『日本／権力構造の謎』を中心に－

田村 知佳

ドイツにおける Mehrsprachigkeit

—初等教育段階への外国語教育導入について—

藤島 理香

空間表現におけるフランス語と日本語の対照研究

—移動のメタファー—

安福 稔子

英語教育における異文化理解教育の可能性 —高校での授業の試み—

山本 大地

フランス語における感嘆文について

湯川 志保

大阪府在住女子高校生のコミュニケーションスタイル研究

渡邊 紗代

ドイツにおける多文化主義と “Leitkultur”

—「ラジオ・ムルチクルチ」と「世界文化の家」の活動とその背景—

渡辺 博子

同時通訳における実践知

王 圓芳

日本における新華僑団体に関する一考察

—中国留日同学会の活動及び参加者の意識をめぐって—

韓 慧英

在日朝鮮人の朝鮮語継承意識

—3世に対する実態調査をもとに—

嚴 馥

日本語と中国語の空間表現に関する対照研究 —〈上・下〉を中心に—

周 艶紅

中国語の“里”と日本語の「中」の対照研究

以倉 理恵

ハイランドドレスの受容におけるスコティッシュ・アイデンティティ

濱浦奈穂子

On the Licensing of Manner Adverbs in Japanese

西野 藍

日本語学習者の教室内ペアタスクにおける第二言語学習活動

- 媒介道具としての母語使用に注目して—
伊藤 朱
外国辞書の訳出過程における異文化接触
—『英和对訳袖珍辞書』を通して—